

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | 理念が法人全体のものとなっており、事業所の理念があいまいである。 | 地域密着型サービスとしての意識を共有できる理念を作成する。 | 職員一人ひとりがどういう想いをもち仕事に臨んでいるのかを聞き取る。出された想いを参考に、会議などでまとめていき、一つの文章(理念)にまとめて上げていく。 | 6ヶ月 |
| 2 | 35 | 開設時に作成した災害対策の基本計画と、現状の人員体制などとの乖離がみられる。また、地域との合同訓練が1回しか行われていない。 | 非常災害時の計画について、見直し・改定を行う。 地域と協力して、消防訓練を行う。 | 特養本部の災害計画の考え方を参考に、なごみの現状に合わせた計画をつくる。 運営推進会議を通じ、①地域の消防訓練参加を計画②なごみの消防訓練に自治会の参加をお願いしていく。 | 4ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。